

2026年は穏やかな1年に 七日堂曼荼羅餅占い

1月7日、小滝地区の金峯神社で七日堂曼荼羅餅占いが行われました。年男がついた餅を使って1年の天候や稲の作柄、社会情勢などを占う600年以上続く伝統行事。占いでは、象潟・上浜・上郷・平沢は豊作、金浦・小出・院内は平年作。上期は東風がやや強く、下期は西風が強い。雨量は1年を通して平年並み。社会情勢は穏やかとの結果となりました。



▲火の勢いで風向きや雨量を占う

寒さに負けず己に打ち克つ 空手令和8年合同寒稽古

1月11日、平沢海水浴場で武人修練空手道円掣会の主催による令和8年合同寒稽古が行われました。県内6団体、県外1団体の計7団体の子どもから高齢者まで約30人が参加しました。波が高く海に入っている稽古はできませんでしたが、極寒で足元まで冷たい荒波が打ち寄せるなか、参加者は気合いの入った正拳突きなどの基本練習で心身の鍛錬に励みました。



▲鍛錬に励む合同寒稽古の参加者

今年は3つの小学校が合同で 子どものつどい

1月7日、金浦公民館で仁賀保地域、金浦地域合同の子どものつどいが行われ、小学校児童74人が参加しました。冬休み期間中、学校以外でも遊びをととして地域の人々とのふれあいを体験できるように、各種スポーツや工作教室、ピアノなど9つの活動が用意され、参加した児童たちは仲間たちと一緒に楽しい冬のひと時を過ごしました。



▲東北電気保安協会の皆さんと一緒に発電機を作るコーナーにて

防火・防災への心構えを新たに 令和8年にかほ市消防出初式

1月10日、金浦体育館で令和8年にかほ市消防出初式が行われました。市川市長と佐藤消防団長の訓示のあと、消防活動に功績のあった団体や個人に感謝状が贈呈されました。式の最後には消防団まとい振り振興会によるまとい振りが披露され、参加した消防団員達は士気を高めると共に、今年一年万全な備えにつなげることを誓いました。



▲まとい振り振興会による勇壮なまとい振り

フォートナイト FORTNITEでにかほつとを再現 eスポーツクリエイターカレッジinにかほつと！

12月27日、にかほつとで「秋田をeスポーツで盛り上げよう実行委員会」主催によるeスポーツイベントが開催されました。この日は、大人気ゲームタイトル“FORTNITE（フォートナイト）”で再現されたにかほつとを駆け抜けるタイムアタックに子どもたちが挑戦。さまざまなトラップと難関コースに一喜一憂する子どもたちの姿が見られました。



▲FORTNITEに挑戦する超神ネイガーと代表の植木さん(左)

ネイガーと一緒に楽しい新年のスタートを 超神ネイガー餅つき&ふるまい

1月1日、道の駅象潟「ねむの丘」で恒例の超神ネイガー餅つき&ふるまいが行われました。会場はたくさんの親子連れで大行列ができるほどの大賑わい。参加した子どもたちは赤と青の半被をまといネイガー、ジオンと一緒に「ヨイショー！ヨイショー！」と声をあげながら元気いっぱい餅つきをし、自分たちでついた餅をおいしそうにほおぼっていました。



▲ネイガーと一緒に餅つきをする親子

地域貢献の想いが形に 寄贈・軽量で強靱な箱ワナ

12月17日、藤澤工業株式会社より本市へ箱ワナ1台が寄贈されました。同社は令和3年に個人事業主として象潟町関にて起業、その後順調に事業を拡大させ令和5年に法人化し、現在は芹田で操業しています。持ち前の溶接加工技術により軽量かつ強靱に製作された箱ワナは今後、狩猟現場の声を反映し改良がなされて市内各地で活用される予定です。



▲民間企業からの寄贈第1号の箱ワナ

和気あいあいとみんなでそば打ち 横岡稲倉そば・そば打ち体験

12月29日、横岡自治会館でそば打ち体験が行われました。横岡稲倉そば生産組合が主催し、今回で12回目となる年末の恒例行事に親子連れなど40組が参加。生産組合代表の齋藤さんのお手本を見たあと、そば粉をこね、麺棒で伸ばし、包丁で切る、難しい工程を経て、無事にたくさんの年越しそばが出来上がりました。



▲生地を麺棒で伸ばす参加者たち